

令和7年度 教育学部一般選抜学力検査（前期日程）
学校教育教員養成課程（小学校教育コース小学校総合選修）

小論文 『出題の意図』

※ この『出題の意図』についての質問、照会には一切回答しません。

この小論文試験では、現代の社会における食文化の変化と、それが子どもたちに与える影響を考察することを通して、教員としての資質能力や論理的思考力、表現力等について評価をします。

【問1】では、現代の食生活において「魚離れ」が進んでいる背景を理解し、原因を自分なりに分析する能力を問うています。この問題では、社会的・文化的な背景や、生活習慣の変化など多角的に物事を考える力を評価し、実際に起こっている問題に対して具体的な事例や論理的な説明を加えることができるかを重視しています。

【問2】では、次世代の教育という学校教員の役割を踏まえ、日本の食文化を継承するために小学校教育でどのような取り組みができるかについて、具体的に提案することを求めています。自身のこれまでの学校生活などを踏まえて、教育現場での具体的な取り組みやその効果を明示するとともに、子どもたちの食に対する意識を変えるために、どのようにアプローチできるかについて、具体的かつ実践的に思考できるかを重視しています。